

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和5年12月20日

事業者名: 株式会社JTB 岐阜支店

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	新たな出会いや人々の相互理解につながる、交流の機会と場所を創造するとともに、かけがえのない自然・文化の魅力を維持し続けます。 (例) ・伝統文化・芸術の保護育成、・「文化としての旅行」の定着、 ・地域に根ざした交流の創造、JTB交流創造賞、・JTBのふるさと納税ふるぽ、 ・企業版ふるさと納税ふるコネ、 ・旅行中の危機管理サービス (JTBグローバルアシスタンス) ・JTB地球いきいきプロジェクト・CO2ゼロMICE (JTBコミュニケーションデザイン) ・電気バスの導入 (JTBハワイ)	⑪住み続けられるまちづくりを、⑫つくる責任と消費の責任	各事業完全実施継続中	指標	JTBグループとしての脱炭素
				目標	2030年度までに自社が排出するCO2排出量の実質ゼロ達成 (スコープ1、スコープ2)
社会	国内外におけるさまざまなネットワークを活用し、ステークホルダーとの絆をつなぐことで人々の心を動かすソリューションを提供します。 (例) ・UNWTO世界観光倫理憲章・WTTC (世界旅行ツーリズム協議会) を通じた活動	⑰パートナーシップで目標を達成しよう	各事業完全実施継続中	指標	腐敗防止及び贈収賄防止へのコミットメント
				目標	最高水準の倫理意識を維持することに断固として取り組み、いかなる贈収賄及び腐敗も許しません。2030年まで100%を堅持し、以降も継続。
経済	日常と非日常のあらゆる場面で、社内外のすべての人々が輝き続けることを応援し、サステナブルで心豊かになる暮らしに貢献します。 (例) ・従業員に提供できる「価値」づくり・ワーケーションWOW!orkation STORY・ヘルスケア・SDGs学習プログラム ・キッズの学び・JTBグループの人財育成・ユニバーサルツーリズム・JTBグループのDEIB・チャレンジド社員の活躍	⑧働きがいも経済成長も、④質の高い教育をみんなに、⑩人や国の不平等をなくそう	各事業完全実施継続中	指標	JTBグループにおけるサステナビリティに関する基礎研修の受講率
				目標	2028年度に100.0%達成
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている (PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 監査役会設置会社をベースに、取締役および経営陣幹部の選解任・報酬等の決定プロセスにおいて、公正性・客観性を確保するため、任意の枠組みとして、人事・報酬に関するアドバイザリーボードを設置する体制を構築。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				